

8月6日(土)発行

当日の感動をすぐお届け!!

特別協賛：TOSHIBA Leading Innovation >>>

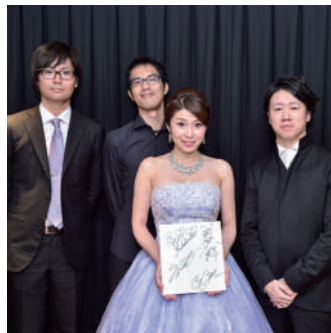
ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



猛暑をふきとばす快演!



(左から) 崎谷直人さん、大島亮さん、高橋維さん、川瀬賢太郎さん 終演後、サインをいただきました。

8/5 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

お客様の声から♪

ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲が素晴らしかった。首席奏者 2 人の絶妙なかけ合いが、とても印象的だ。(12 歳・中学生・東堂隼人) / 背も高い(笑) お 2 人の首席。タイプの異なる音が合わさると不思議な魅力が生まれますね! (54 歳・会社員) / ヴァイオリンとピオラがぴったり合っていた。ピオラの音色が素晴らしい。(61 歳・会社員・戸井田弘枝) / 仕事を半日で切り上げての涼しいホールで極上のモーツァルトは一週間頑張りましたの自分へのちょっとしたごほうびです(会社員・ぜぶら) / 解放感のあるアンコールが最高でした! (21 歳・学生・とす) / 石田泰尚さんコンマスでよかったですし近くでたっぷりソロヴァイオリンも拝聴でき幸せです。(匿名) / キレッキレのラストに感動しました。神奈川フィル最高! (53 歳・会社員・ヒロ君のばあば)

8月5日(金) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団「モーツァルトへのオマージュ」 撮影：青柳聡

猛 暑の午後の公演。しかしながら、日本一若い常任指揮者・川瀬賢太郎と神奈川フィルハーモニー管弦楽団は、それを吹き飛ばす快演を聴かせた。

「モーツァルトへのオマージュ」と題した、趣旨明快かつ多彩なプログラムは、「フィガロの結婚」序曲で始まる。アクセントが明確で、強弱の差がこまやかな表現は、本日全体を通じての特徴。川瀬は終盤、飛び上がるほど力を込める。2曲目、同じくモーツァルトの「ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲」は、第1コンサートマスター・崎谷直人の繊細

で抑制の効いたヴァイオリンと、首席奏者・大島亮の肉厚で表情豊かなヴィオラのバランスが、絶妙の一語。第1楽章冒頭の引き締まった管弦楽が期待を煽り、ソロが入ると豊潤な妙演が耳を奪う。第2楽章のデリケートな弱音ももたらす寂寥感も特筆物。そして呼吸の合った両ソロが、愉悦感溢れるフィナーレを導く。これは出色の名演奏!

後半はR.シュトラウス。まずはソプラノの高橋維のソロで歌曲が4曲披露され、艶やかな歌と、各楽器のソロも光る美しい管弦楽が酔わせる。中でも「万霊節」

のしみじみとした味わいが印象的だ。ラストは「フィガロ」へのオマージュ＝「ばらの騎士」組曲。ここで再び「フィガロ」序曲のパワーが戻る。確かにこれは若い二人が結ばれる物語でもあった……そのことを想起させる、爽やかな官能美と動的なエネルギー。力漲る音楽に猛暑は退散(?)。爽快な充実感で身も心地よい。

柴田克彦(音楽評論家)

NEXT!!

フェスタサマーミュージック

明日はどう聴く?

20代応援団がナビゲート!

8月7日(日) 15:00 開演

日本フィルハーモニー交響楽団

オーケストラの醍醐味

バボラークの「英雄」

会場：ミュージア川崎シンフォニーホール

世の中にはうがった聴き方でほくそ笑む「邪道流☆音楽のスズメ」というものがありまして、今回日本ではじめて演奏される「クーラウ：ピアノ協奏曲 (1797)」はまさにそうした楽しみ方にうってつけ。誰がどう聴いても「ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第1番 (1810)」にそっくりなこの曲を聴きながら、絶妙なパクリ具合に笑みを浮かべつつ、逆説的にベートーヴェンの偉大さが分かるという、なんとも得難い経験が出来るはず。とはいえ、悪い人じゃなかったんだろうなあ…と思わされるほど第2楽章等では素敵な音楽が繰り返されるから憎めない。(小室敬幸 作曲/音楽学)

現代最高のホルン奏者ラデク・バボラークが角笛を指揮棒に持ち替え、日本フィルとドイツ音楽を奏でる。曲目も心憎い。ウェーバー「魔弾の射手」序曲は狩人ホルンの大胆な強調が華々しく、ベートーヴェン「英雄」は第3楽章トリオでのホルン群の伸びやかな吹奏が印象深い。稀代の名ホルン吹きならではの組み合わせではなかろうか。中プロの秘曲・クーラウのピアノ協奏曲を弾くのは、名実ともに日本を代表するピアニストの一人である仲道郁代。ピアノ学習者の間では親しまれるクーラウだが、コンチェルトを聴ける機会はずっと少ない。充実の組み合わせで聴けるこのマチネ、3曲いずれも興味津々だ。

(平岡拓也 大学生/音楽プロガー)

8/7 出張サマーミュージック@しんゆり! 「東京交響楽団」の記事はミュージック Facebook に掲載します。



ラデク・バボラーク

